

# 第2回JPRSIセミナー

インドネシアの環境問題解決に向けた  
日本・インドネシア二国間協力と  
日本の民間の環境技術導入の促進

スラバヤにおける廃棄物処理事業、  
その軌跡

---

2020.12.03

株式会社 西原商事

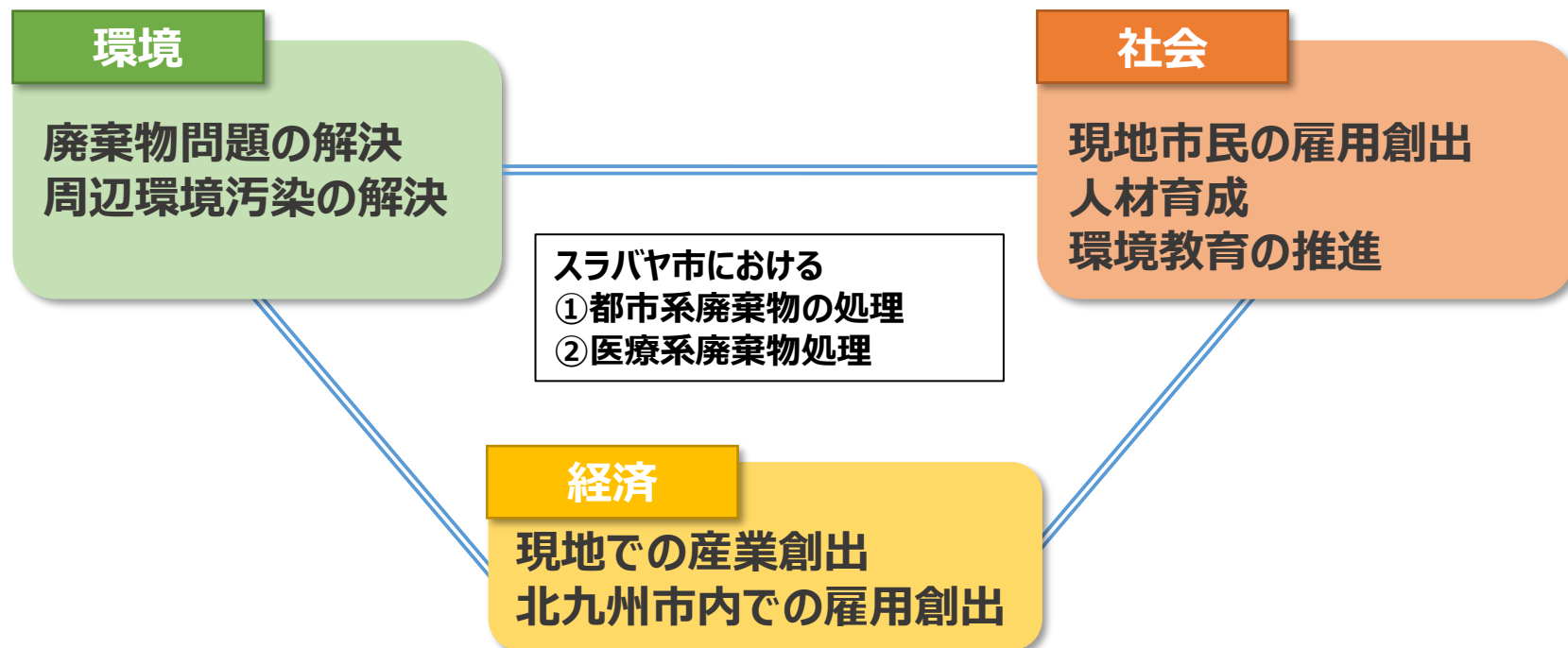


社名	株式会社西原商事ホールディングス
代表者	代表取締役 西原靖博
本社	〒807-0821 北九州市八幡西区陣原2丁目2-21
TEL	093-641-2055
FAX	093-641-2088
従業員	本社108名・福岡支店41名 計149名 (2019年6月末現在)
グループ会社	<b>株式会社西原商事</b> 株式会社ビートルマネージメント 株式会社ビートルエンジニアリング

## 西原商事ホールディングス

私どもの主力事業である廃棄物処理・資源物リサイクル事業は、地域・立地自治体のご理解が不可欠であることから、地域に根差した事業を展開する上で、廃棄物を通じ「広く社会で期待され、信頼される企業」を目指しております。

創業から培ってきたノウハウを最大限に活かし、時代のニーズに応える提案をし続ける企業でありたいと日々精進しております。「BEETLE」というブランド価値の創造を図る上で、お取引様に対し廃棄物処理の安心と安全を提供するとともに、社員が自信をもって働ける環境をつくることで「笑顔」をお客様へお届けできればと願っております。



### 環境、経済、社会の統合

本業を通じた廃棄物処理により現地課題の解決を図る

- 最終処分場等からの環境汚染や地域社会への影響
- 環境産業の創出
- 人材育成、環境教育の推進



スラバヤ市における

①都市系廃棄物の処理 ②医療系廃棄物処理

**BEETLE**  
ENVIRONMENT MANAGEMENT SYSTEM





1. 廃棄物分別処理施設  
SUPER DEPO



日量15トンの都市ごみの  
分別・リサイクル

**60% の減量化実現**

2. 有機ごみ堆肥化施設  
Compos Center



日量15トンの有機ごみの  
堆肥化

**80% の減量化実現**

3. 廃棄物処理複合公園  
Eco Park



家庭系 & 事業系廃棄物の  
分別・リサイクル・資源化

**60%以上の減量化目標**



スラバヤ市における

①都市系廃棄物の処理 ②医療系廃棄物処理





### 小型焼却炉実務トレーニングセンター 北九州エコタウン 2020年10月稼働



■ 適正処理のために大型焼却炉を導入する予算はないが、小型焼却炉なら導入できる自治体への低コスト運用を提案!!



北九州市  
アジア低炭素化センター



■ 技術支援・人材育成

Beetle Engineering

ビートルエンジニアリング



海外販売

国内実務

医療系廃棄物 産業廃棄物 一般廃棄物



■ 導入予定の海外自治体より技術者をトレーニングセンターへ招き入れ、実務レベルでの運用を教育します。

※継続可能な運用を目指すために、産業廃棄物処理業許可を取得し、収益ともに実務レベルで運用致します。

# インドネシア・スラバヤ市における 廃棄物処理事業、その軌跡

1

- 発生源に近い市内における中間処理の促進によって、最終処分場の延命化を図る

2

- 現地人材を即戦力のオペレーターに教育することで、持続可能な環境産業を創出する

3

- 運搬効率化、埋立回避、代替燃料活用等から、温室効果ガスの削減を可視化する

4

- 事業にかかる資源の効率的な活用は、現地との信頼関係なしでは実現が難しい

5

- 本業そのもので、社会課題の解決（社会的価値の創出）と利益の創出（経済的価値の創出）と双方を追求・実現する



ご清聴、ありがとうございました。

2020